

バイオものづくり革命推進事業
第2世代バイオエタノール製造技術とバイオエタノール由来製品技術の開発

事業の目的・概要

難再生古紙を用いて、酵母から第2世代バイオエタノールを効率的に生産する製造プロセス技術とバイオエタノール由来製品技術を開発する

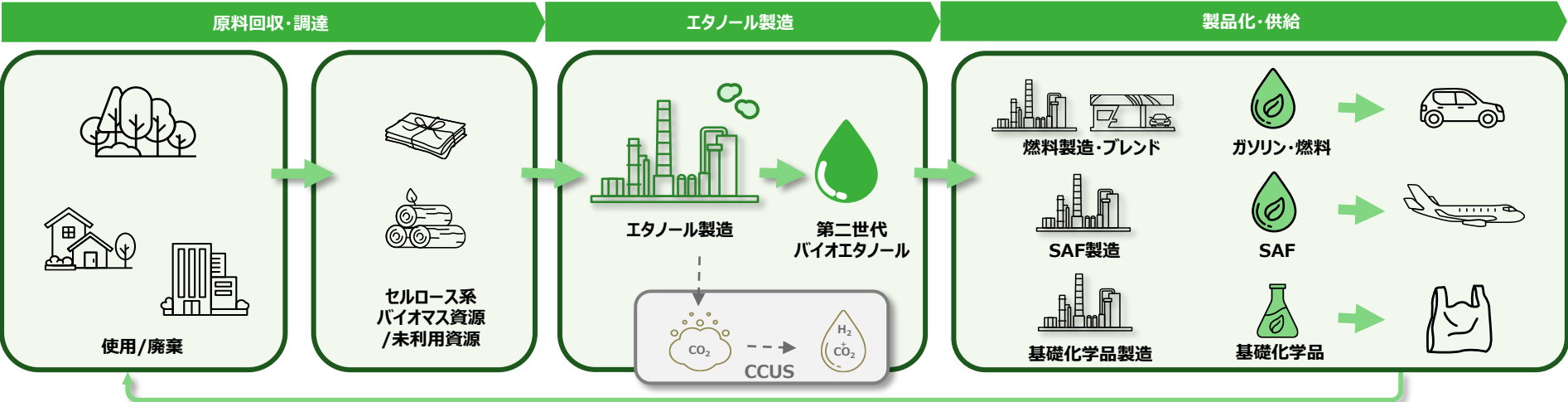
- 【研究開発項目②-a/助成】：エタノール生産効率を改良したセルフクローニング酵母の開発・育種
- 【研究開発項目③ /助成】：高効率エタノール製造プロセスの開発
- 【研究開発項目④ /助成】：SAF原料/ATJ燃料/ガソリン基材/化学品原料としての適合性検討
- 【研究開発項目⑤ /委託】：エタノールLCA評価手法の開発/エタノールサプライチェーンの認証スキーム構築

事業期間
2024年度～2030年度（7年間）

実施体制
ENEOS株式会社（②-a, ③, ④, ⑤）
※太字：幹事企業

事業規模など
■ 事業規模：約108.1億円 □ 支援規模*：約70.1億円
*助成補助率 … ②：1/2, ③：2/3, ④：1/3

事業イメージ



- 回収・利用率の低い難再生古紙などの原料を活用
- 安定的に調達可能な原料の探索と回収スキームを確立
- サステナビリティを担保可能なトレーサビリティ確保の仕組み構築
- 既存の石油・石油化学精製・貯蔵・輸送インフラを活用してコスト競争力を確保
- 原料調達から製品製造までのサプライチェーン構築により、安定的なエタノール供給を実現